
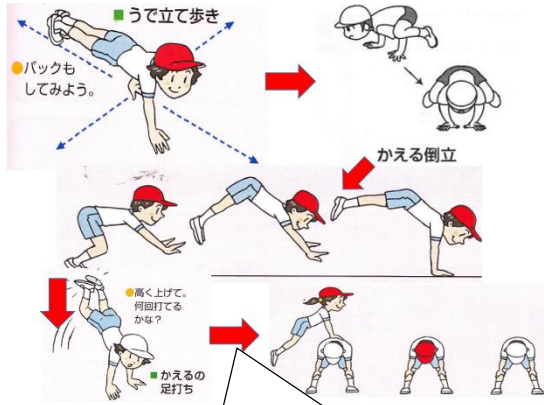


☆ICT機器を活用した実践

	・学習活動	I C T機器活用
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の流れの見通しをもち、準備をする。</li> </ul>	<p>一斉学習 電子黒板 (スライドで学習の流れを提示する。)</p>  <p>準備は声をかけ合って小走りで取り組みましょう。</p> <p>一斉学習 電子黒板 (類似運動の種類を提示する。)</p>  <p>体全身をほぐしていきましょう。</p>
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・準備運動と類似運動に取り組む。</li> <li>・本時のめあてを知る。</li> </ul>	<p>台上前転の前転の体動かし方を身に付けて、きれいに回れるようにしましょう。</p> <p>一斉学習 電子黒板 (スライドにめあてや動かし方の視点を提示する。)</p>

- ・「わくわくタイム」に取り組む。
- ・台上前転で前転している様子やその時の体の位置を動画で見る。



開脚跳びと台上前転の跳び方で共通している動きは何ですか。



楽しく運動するために、言葉で動きの様子を伝えましょう。

一斉学習  
電子黒板

(スライドに台上前転の特徴を提示する。)



台上に手を着いた後、腰の位置を見てみましょう。

- 動画を見て、台上前転の特徴を知る。



台上で回った時に、腰が高いで



目は開けて、腰を高くすると、スムーズに回れますね。

- 「チャレンジタイム」に取り組む。  
トリオで運動しながら、自分や相手の動きを視聴し、目指す姿と見比べる。  
相手の動きを見て撮影し、感じたことを伝える。

個別学習

協働学習

タブレット



「トン」の着地が膝を曲げていて、きれいです。

まとめ

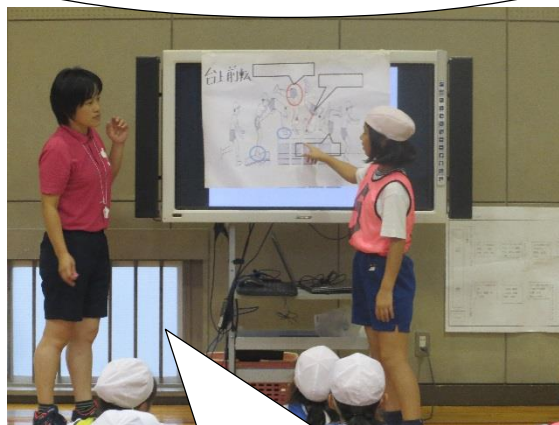
- 片付けをし、整理運動に取り組む。
- 本時の振り返りをする。



足をそろえて、「ドン！」ができて  
いるし、腰の位置は、高くなったま  
ま回っているよ。



腰が高く上がるよう、補助しますか  
ら、勢いよく走って回しましょう。



目を開けて回ることができて、恐  
くなくなり、まっすぐ回れました。

